

きゅうがめら! TOKKO PRIDE! TOKKO BRAND!

徳之島高校通信

令和4年度
5月号
189号

～徳之島高校から「きゅうがめら! (こんにちは)」～

青い海・緑豊かな大地・赤く輝く太陽の下、イキイキと輝く徳高生の姿をPICKUPしました。

令和4年度 生徒総会 開催



5月17日(火)に、令和4年度の生徒総会が開催されました。

昨年度の生徒会活動報告、生徒会費等の決算報告、また、今年度の活動計画や予算についての審議の後、校則の見直し等について協議が行われました。

徳之島高校では、ここ最近、多様性の考え方から女子生徒へのスラックスの導入、また、朝課外の実施方法の変更など、時代に合わせた取組みを取り入れようとしています。その中で、今回は、生徒たちが中心となり校則の見直しが協議されました。

生徒たちには、徳之島高校をより良い学校へしていきたいという、共通の思いがあるように感じ取ることができました。

これまでの伝統を継承しながら、これからの時代に合わせ進化し続ける徳高に御期待ください!



高校総体壮行会

5月6日(金)に高校総体の県予選に向けての壮行会が行われました。最初に生徒代表と校長先生から、激励の言葉を頂き、また、各部の部長が挨拶をしました。

5月中旬から、順次、試合が開催されています。これまでの練習の成果を遺憾なく発揮し、鹿児島県に徳之島高校の名前を轟かせてほしいと皆願っています。
ガンバレ徳高生!



避難訓練



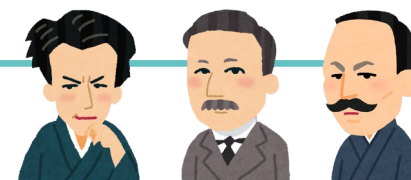
5月19日(木)に避難訓練が実施されました。

放送や職員の指示に従い、スムーズに避難をすることができていました。

万が一の時のために、備えておくことは大切な事です。これからも、緊急時に安全に避難できるよう、訓練を積み重ねていきたいと思います。



教科の紹介 ○国語科編○



国語科授業レポート～言葉の世界は無限大～

高校の国語は大きく「現代文」と「古典(古文・漢文)」に分かれます。今回は「現代の国語」の授業の様子を紹介します。

授業者は若松拓郎先生。「皆さんは現代文研究室の연구원となります。今日は科学と生きものについて研究しよう」先生の穏やかな一言に、教室はしんと静かな空気に包まれます。一人ひとりが文章と向き合い、じっくり考えているからです。「さあ、考えを研究グループで話し合おう」教室に一気に説明が飛び交います。「それは思いつかなかった…!」「じゃあこれはどう?」問いに向かう様子は研究者そのもの。授業を受けた生徒は「自分で考えて行動することが大事だと思った。なぜかと聞かれて考える力が身についた」「一生懸命考えて、話し合いながら自分の意見をもてた。図書を引用・要約してまとめる力が身に付いた」と感想を聞かせてくれました。

高校国語の授業では、読み取った筆者の意見に向き合い、自身の言葉の幅を広げることを目標にしています。皆さんも文章を読んで様々なことを研究しませんか?徳之島高校で一緒に言葉の世界を広げていきましょう!



国語(若松先生)の授業の様子

校長雑談 ～徳高プライド～ Vol.2

国宝とは何物ぞ/宝とは道心なり/道心ある人を/名づけて国宝と為す/
故に古人言わく/径寸十枚是れ国宝にあらず/
一隅を照らす/此れ則ち国宝なりと

【山家学生式(さんげがくしょうしき)の冒頭文章から抜粋】

「山家学生式」とは、比叡山延暦寺・天台宗の開祖である伝教大師最澄(766年-822年)の著書です。この文章で最澄は、国宝とは「道心(道を修めようとする心)」をもった人のことであると述べています。つまり、国宝とは「径寸(金銀財宝)」ではなく、「一隅」すなわち「今いる場所」で与えられた道(勉強、仕事)を黙々と頑張っている人が何物にも代え難い貴い国の宝であると説いているわけです。

皆さんも自分の良さを再考し、今後の生き方を真剣に考え、生活のリズム(食事・学習・睡眠の安定化)を整えて、自分の能力や技術を磨くために精一杯努力していきましょう。

6月の行事予定表

6日(月)	いじめを考える週間【～10(金)】 生徒指導朝礼
7日(火)	生徒会選挙
9日(木)	3学年PTA
12日(日)	音楽部定期演奏会
13日(月)	全校朝礼、表彰伝達式 文化祭準備期間【～19(日)】
17日(金)	午後:文化祭準備
18日(土)	文化祭
20日(月)	振替休日
21日(火)	部活動停止【～30(木)】
24日(金)	中高連絡会
25日(土)	第13回 PTAスポーツ大会
27日(月)	学年朝礼
28日(火)	期末考査【～7/1(金)】 1・2学年PTA

HPの随時更新

令和4年度用に、HPを随時更新しております。ぜひ、ご覧ください。



鹿児島県立徳之島高等学校

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津784番地 Tel 0997(82)1850 Fax 0997(82)1851

<http://www.edu.pref.kaogoshima.jp/sh/Tokunoshima/>

